

18  
成人向

MOB × MAKOTO



1.まことくんとはいたついん



まさか...



\*アダルトグッズの山



ちっ違います!  
本当の荷物はこっちで...

わーっ!!!

わっわっ  
○○さん  
ちよっと待っ…

ぬ

んぐんぐん

あぁっ!!

んぐんぐん

わぁぁ!!

!?

そんなつもりじゃ…  
うぁっ!!

ぴっちりシャツに  
フェロモン汗じつとり染み込ませて  
配達しに来やがってっ…

どうせ玄関前で  
犯してもらいたくて  
仕事してんだろ!?

んぐんぐん

んぐんぐん

んぐんぐん

んぐんぐん

ケツ穴きゅんきゅん  
締め付けてるのが  
何よりの証拠だろ！

客だって涼しい顔して  
荷物受け取ってるけどな

頭の中ではまごちやんを  
ドロドロに犯してんだよっ

ちがっ  
あ♡

はっ  
はっ

はっ

んあ♡  
あ♡

ぬ  
ぶっ

ぬ  
ぶっ

ズッ!!  
ズッ!!

ズッ!!  
ズッ!!

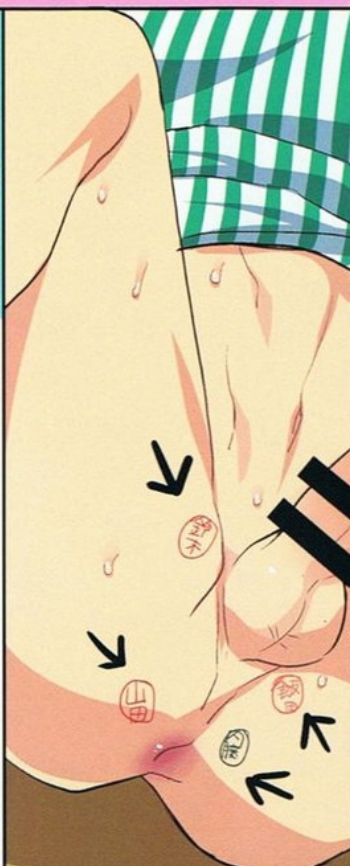
ちがっ  
あ♡



ほらっ  
エロ配達員の中に  
ザーメン荷物お届けしてやるっ



やっぱり犯されてる  
じゃねーか!!



ふう…  
最後に受領の  
サインでもするか…



必ず将来の夢を叶えて  
再会しようー

子供時代に  
そんな約束を交わした

年を重ね  
それぞれが夢を叶え  
新しい道へと進み…

俺もこの春  
めでたく消防士として  
配属が決まった



…決まったんだけど…

じゃあ橘

よろしく頼む

えっ…と…俺  
訓練から帰ってきた  
ばかりなんで…

何言っ  
てるんだ？

これも立派な  
訓練だぞ

こんな訓練  
知らないですよ！



知らないのは  
当然だろう

新人の中でも  
選ばれた奴にしか  
できない特訓だからな

えっ

橘はよく  
働いてくれるし  
飲み込みも早い

訓練では成績も  
良いらしいな

…見てくれて  
たんですか

だから先輩の俺たちが  
特訓で更に伸ばして  
やろうしてるんだ

同郷の友達に  
お前の立派になった姿  
見せたいんだらう？

ほへ

そうだったんですね！  
俺っ認めてもらえて  
嬉しいです！

結構チョロいな

なら先輩直々の特訓…  
受けてくれるよな？

ニヤ

…はい…

俺…  
頑張ります





橘

え…

口も使って  
くれないか？

く…くち…？

訓練だぞ？



そうそう  
自分でする時みたく  
しこいて…



ん…

……



おず…

…こうれふか？

ふい

ん

しゅん

しゅん

わちゅ

そうだ  
舌も絡めながら  
頭を動かすんだ

ニヤッ♡





あっ...

す、すいません  
訓練中なのに...

ん?

もしかして橘も  
勃ってるのか?

そうなんですか：  
知らなかったです

※違います

股間の消火活動も  
消防士の役目だから

なに生理現象だ  
恥ずかし  
がらないでいいぞ



て...て...

俺なんだか



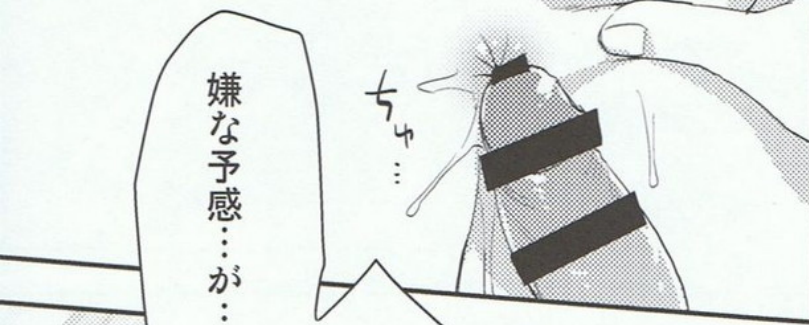
徐々にメニューを増やそうと思っていたが...

ここまできたら最後までやるか!



あ、う...  
あの...お尻を使うんですか?

じやないと  
特訓にならないぞ  
ここで止めるか?



嫌な予感...が...



あっ!?

ズル!



大丈夫だ橋  
すぐに消火して  
やるからな!  
先輩を信じるんだ!

くっ...これは大変だ!  
奥まで熱くてトロトロに  
なってるぞ!

ズッ

ズッ

ふええ...!?

あ...  
はっはっ...?

ぬる

ズッ



お尻の穴を  
出たり入ったり...

気持ち悪い  
はずなのに

ブチッ  
ブチッ  
ゴッ  
ゴッ



気持ち悪いのに  
気持ち良くて

頭がぼーっと  
してくる...う

はっ  
はっ

はっ  
はっ

あ



橘ア!

あつと言う間にトロ顔じゃないか!

しっかりしろ!

あうう...でもっ...

ちゅんちゅん

ちゅんちゅん

ちゅんちゅん



すごい、特訓って...  
きききききき...

ちゅんちゅん

ぬいっ

ぬいっ

ぬいっ



頑張れるな、橘?

あ...



ふあ...

ちゅんちゅん...



ブチュ

このトロ顔とトロ尻なら  
将来有望だ！



...



くっ、いいぞ橘！

頭がおちんちんのことしか  
考えられなくなって…っ



めす…？



立派なメス穴になるまで  
俺たちが面倒見て  
やるからな！

橘、いくぞ

消化剤ちやんと  
受け止めるよっ





これで訓練終了だ  
初めてにしては上出来だな

これから毎日特訓するから  
ちゃんと準備しとけよ

俺たち以外の先輩も  
呼んでやるから  
きつといい訓練になるぞ

あれ…

俺…  
なんの特訓してるん  
だっけ…？

…まあいつかあ…

先輩がついてくれるなら  
きつと大丈夫だよな…

はいっ…  
ありがとうございます…





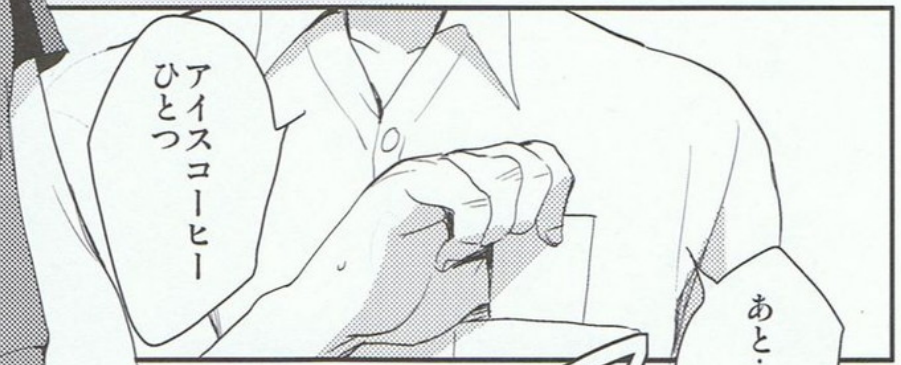
おはよう真琴君

おじさん  
おはようございます！



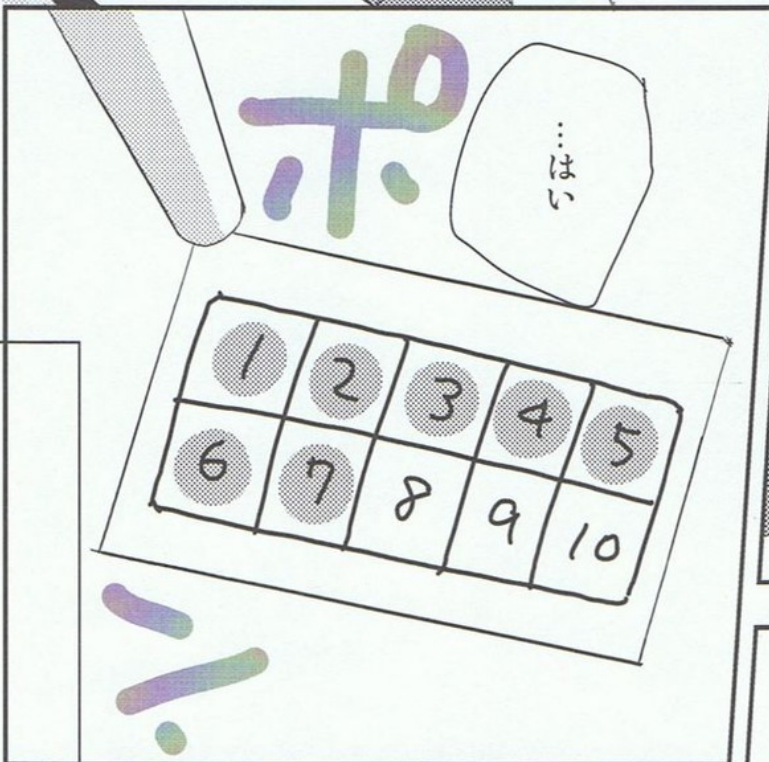
らっつしやませ…

あつ



アイス  
コーヒー  
ひとつ

あと…



…はい



こっちのスタンプもひとつ  
押してくれるかい…？



仕事に忙殺される  
毎日ー

温厚な人柄に惹かれ  
常連客になる者も  
少なからず



ニホ  
スマイル

唯一の癒しの時間は  
彼がいるコンビニに通い  
コーヒーを淹れて  
貰う事だった

彼が働く店が  
ココミで話題になりー  
この度キャンペーンポイに  
選ばれたらしい



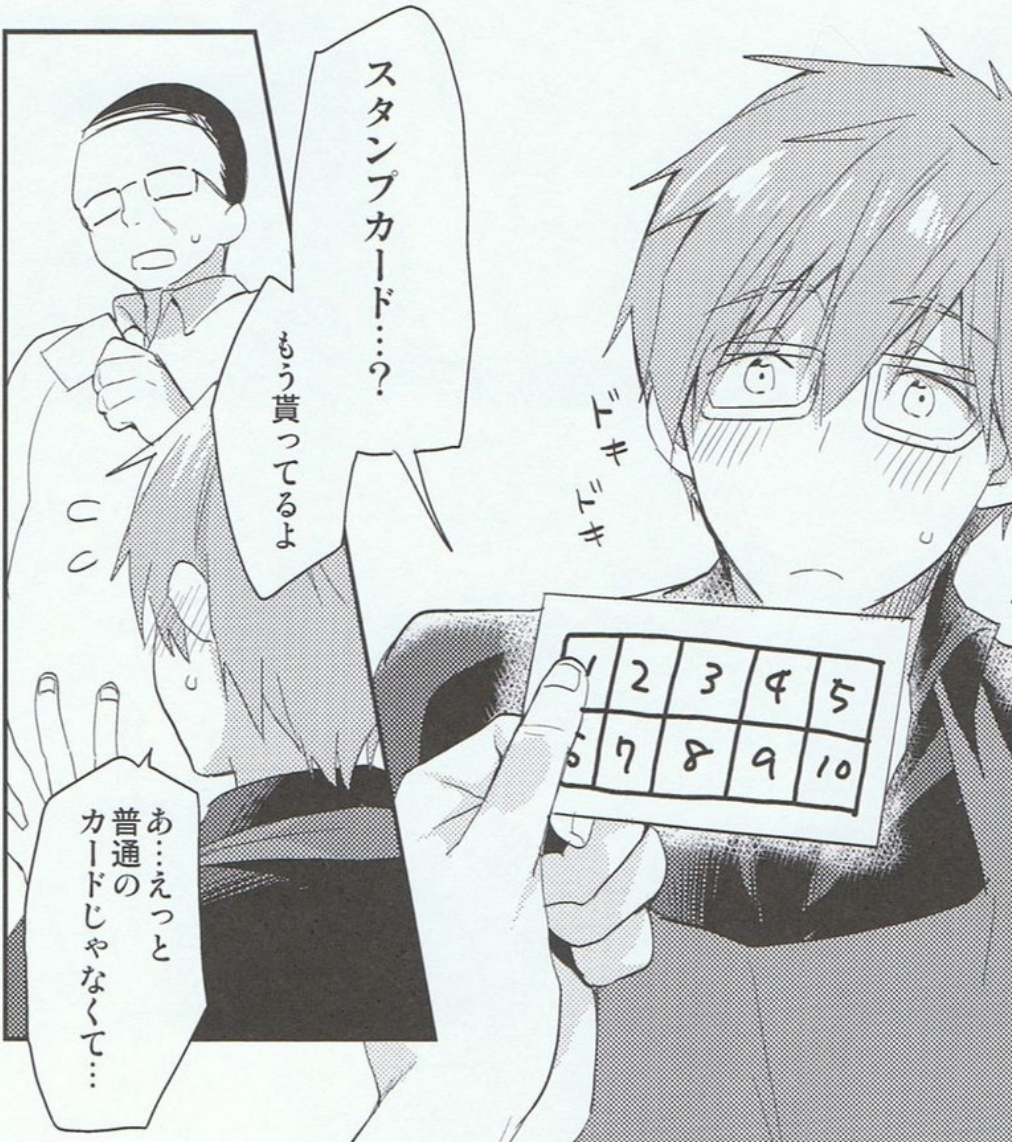
すっかり人気者にな  
ってしまったね  
こんなおじさんにも  
優しくしてくれるから  
当たり前か

そんな…

新人で右も左も  
わからない時に  
親切に声を掛けて  
くれたじゃないですか

おじさんが特別なんです







?!



それはおじさんだけが  
使えるカードです  
貯めることに…えっと  
おじさんの言うこと  
なんでも聞くっていうのは  
どうですか？

その…このままだと  
おじさんが離れて  
いきそう  
どうしたら信じて  
もらえるかって  
考えて…

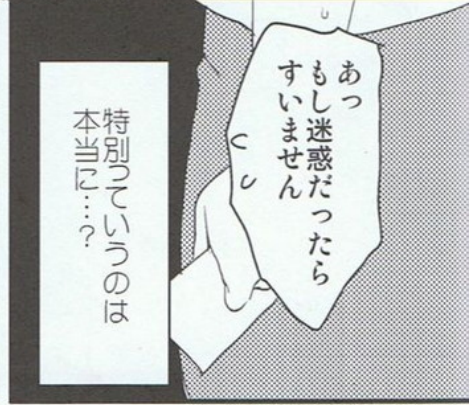


自惚れても  
いいのだからか

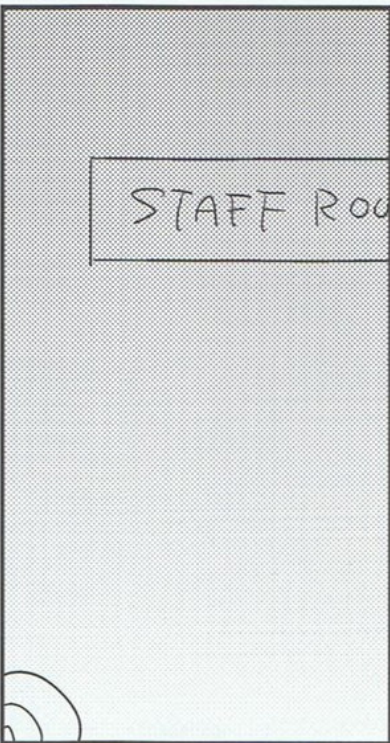


お金とかはちよつと…

なんでも？  
おつ俺ができる範囲で  
お願いしますねっ



あつ  
もし迷惑だったら  
すいません  
特別っていうのは  
本当…？



STAFF ROOM

じゃ、じゃあ……



スタンプ1個目…

胸を触らせてほしいー

半分冗談のつもりだった。  
真琴君に嫌だと言われたら  
冗談だと流そうと思っていた

けれど真琴君は  
恥ずかしそうに目をつむり  
素直にそれを受け入れた

大柄な身体は意外にも敏感らしく  
乳首を摘むたび  
面白いように身体が跳ねるー

ふんふん  
あー！  
ふんふん



「これだけ」……

つまり  
多少過激なお願いをしても  
大丈夫ということ…か？



い…いえ…  
また  
押しに来て  
ください…



これだけで  
いいんですか…？

えっ…

お、俺だけ  
こんな格好…

お、お…

そう言っで顔を真っ赤にする  
真琴君の下半身は  
期待しているかのように勃起している

おじさんの言うことを  
聞いてくれるんだろう？

お、お…

…はい…

俺の言葉を聞いて  
観念したのか

下半身に手を伸ばし  
ゆるゆると  
じこぎだした…

んっ…  
おじさん…  
見て…ますか？







風呂に入ってきたけれど、真琴君に触つてもうのはやはり緊張する

ふふ…  
いつも俺ばかりだったから  
おじさんが気持ちよくな  
ってくれて嬉しいです

しゅ  
しゅ

いっ…

あつ…あの  
そんなに吸っても  
おっぱい出ないですよ…

もう…  
しょうがないなあ  
おじさんがこんなに  
甘えん坊だったなんて…

ああつ…真琴君…!!

あ、あ、  
強っ…♡

ん、ん、  
ん、ん

しゅ  
しゅ  
しゅ  
しゅ

しゅ  
しゅ  
しゅ  
しゅ

あ、あ



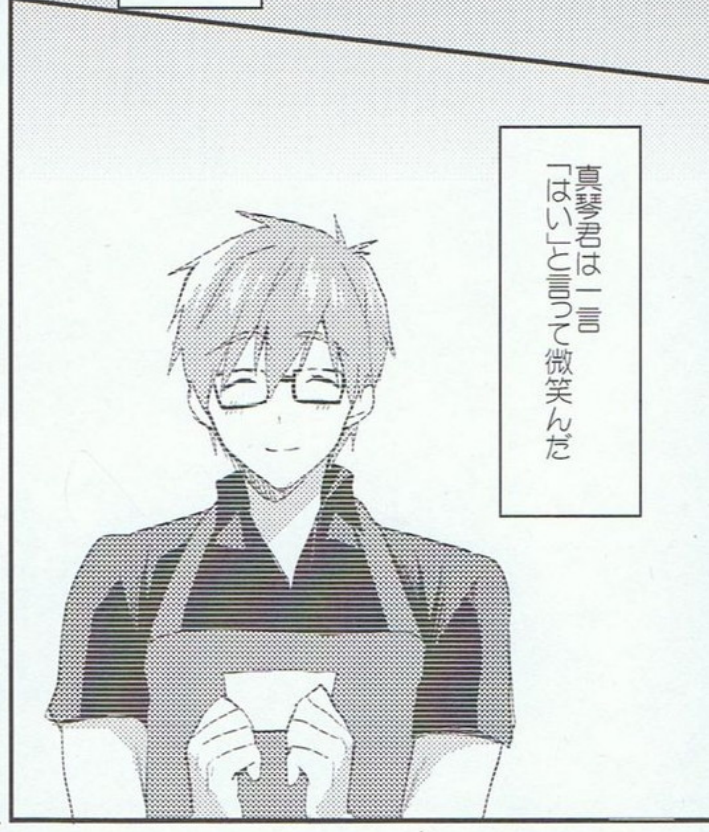
スタンプは  
今日で最後…

俺は最後の願いを  
真琴君に告げる

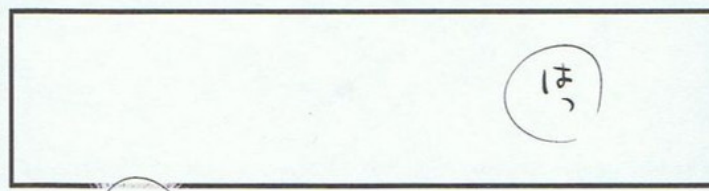
真琴君は一言  
「はい」と言いつて微笑んだ



怒張した肉棒が  
真琴君の中に入っついー



は









俺も好き  
好きですっ

あ、あ、あ

ギョッ

グッ

グッ

グッ

ギョッ  
グッ  
グッ



はいっ  
俺はいつだって  
おじさんの…

—さんのもの、れすっ♡



あ、あ、あ  
ギョッ  
グッ  
グッ  
おじさんが一番だ  
って言うってくれるかい？  
どんなに接客したって  
笑顔を振りまいたってっ



こうして  
スタンプカードは  
役目を終えた

俺は相変わらず  
仕事に追われ  
真琴君も  
キャンパーンボーイで  
大忙しだ

だが今までと  
違うのは…

真琴君  
このあと時間  
あるかい？

はい

俺お腹へこぺこで

いいホテルを  
予約したんだよ

ご飯も  
いいけど…ね？

かあ  
あ

も…もー  
すぐえつち  
したがる…！

…ふふっ  
しょうがないなあ…

今日も一日  
お疲れさまでした

おじさん♡

真琴君が  
可愛いからだよ

イヤ

も〜

イヤ



もです。

夏の間だけと思って描きはじめたらいつの間にか1年が経ち  
とうとう本まで出してしまいました。  
次から次へと出てくるスケベ衣装が悪い。

落書きと違って原稿だとずっと同じ絵と向き合わなきゃいけないし  
深夜テンションで書いたネームを直視するの辛いし  
エロマンガ描くのって体力いるなーって事がわかったけど  
やっぱりそれ以上にまこちゃんを描くのが楽しかったのもたまたま何か出したいです。

後半にいくにつれてまこちゃんがメス化していく謎の現象を  
Free!七不思議のひとつに入れてください(?)  
2期のまこちゃんは処女膜から声が出ていない感じがとても良いと思います。

お手に取って下さりありがとうございました。さらっと楽しんで頂けたら幸いです。  
ではでは—

はたらくまことくん  
20140921  
もぬけのから/も(っさん)  
Pixiv:8015826  
monme@outlook.jp

Print:サングループ  
18歳未満閲覧禁止



monukenokara/20140921